

Table with 6 columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 基本事業名, 所属部, 所属課, 課長名, 担当名, 電話番号, 予算科目. Content includes '学校支援地域本部事業', '社会教育G、教育支援CN', '川西泰恵', '0854-40-1073', '学校支援地域本部事業'.

1 現状把握の部

(1) 事業概要

Table with 3 columns: ①事業期間, ②事業の内容, ③開始したきっかけ. Includes checkboxes for '単年度のみ', '単年度繰返', '期間限定複数年度' and detailed text about the project's goals and start date.

(2) トータルコスト

Table with 2 main columns: ①事業費の内訳(概要), ②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等). Includes a detailed cost breakdown table with columns for '事業費', '人件費', and 'トータルコスト' across years 2021-2025.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table with 2 main columns: ①主な活動, ⑤活動指標. Includes sub-sections for '23年度実績' and '24年度計画' with corresponding activity and indicator metrics.

Table with 2 main columns: ②対象, ③意図, ④結果, ⑥対象指標, ⑦成果指標, ⑧上位成果指標. Details the target groups, intentions, results, and specific performance indicators for the project.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ①事務事業を取り巻く状況, ②この事務事業に関する改革改善の取り組み経緯, ③この事務事業に対して関係者からの意見や要望. Discusses environmental changes, reform efforts, and stakeholder feedback.

事務事業名	学校支援地域本部事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課(学校教育課)
-------	------------	-----	-------	-----	--------------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 地域が学校に関わることで子どもを育てるための学校支援に寄与するとともに、地域の教育力の向上に繋がる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市内全小中学校の子どもの育成を主眼に、小中学校を事業拠点として行われる事業であるため
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 市内全小中学校、家庭、地域、行政が連携して取り組む。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 教育支援(旧地域)コーディネーターの研修によるスキルアップ、事業の広報周知、支援ボランティアの拡大等により成果は一層向上すると考える。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 学校と地域を繋ぐコーディネーターが不在となることで、学校と地域の連帯感及び地域で子どもを育てるという意識の低下に繋がる
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 地域住民をCNとして学校へ配置し、学校と地域の連携をとっているのは本事業のみのため
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 委託事業として実施していたH22年度と比較して、全体事業費は約1/3にまで減ってきており、これ以上事業費を下げることは難しい。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 業務時間は以前に比較するとかなり減ってきている。H23年度より担当職員8名のうち2名が嘱託職員になった。予算管理執行業務もあり、国庫補助事業であるため、全てを正職員以外で行うことは難しい
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 市内全小中学校を対象に実施しており、公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成23年度は前年に比較して大幅に予算が縮小されたが、教育支援(旧地域)コーディネーターの活躍により滞りなく、多くの地域の方に環境整備、学習支援、見守り等学校支援に関わっていただくことができた。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
事業費が減少していく中、本事業を学校・地域とどう連携し実施するのか、どう学校支援体制を維持していくのが課題である。																						